そ の た

◆わたしは生きていける　メグ・ローゾフ/作
◆つくってあそぼう9　こしみずまさみ/著
◆知りたい！なりたい！職業ガイド
ヴィットインターナショナル企画室/編

※そのほかにも新着図書があります。

図書館カレンダー　7月

日	月	火	水	木	金	土
・	・	・	・	・	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

印は休館日です

p.s

7月7日は七夕。無数の星が広がる天の川を舞台に織姫と彦星が1年に1度の出会いをする、「七夕伝説の日」です。夜九時頃、東の空には夏の大三角形とよばれる3つの明るい星を見ることができます。一番高く上がり青白く輝く星、こと座のベガが織姫です。天の川を隔てて右下に輝く白い星が、わし座のアルタイルで、それが彦星。この時期日本はまだ梅雨時ですが、伝説によると１年に１度の出会いが、たとえ雨でもカササギという鳥が翼を並べ水かさが増した天の川に、二人をつなぐ橋をつくってくれるのだそうです。

ところで、この二つの星、織姫は地球から240兆km（25光年）、彦星が150兆km（16光年）離れているとか。そして、伝説の星、二人の間は160兆km（17光年）も離れた、超、長距離恋愛。もし、今風に、織姫が携帯で、「もしもし、7月7日の○時頃着くわよ、いいかしら？」と彦星に伝えたなら17年かかり、「わかった。待ってるよ！」と彦星が織姫に返事を返すと、また17年。では、お互いに連絡をとりあうまでに34年かかる計算になるのでしょうか？？？

大空から宇宙へと広がるファンタジーと科学の世界、多くの科学者たちが今もこの未知の世界に挑み続けています。

参考資料「お天気歳時記」田代大輔／著
大阪市立科学館

芸術・スポーツ・娯楽

◆色の名前　近江源太郎/監修
◆渓流釣り　ヤマメ・イワナ釣り完全マニュアル
下田香津矢/著
◆KIMIKOのハッピーウオーキング　KIMIKO/著
◆宮里藍ドリーム・ショット　松井　宏員/著
◆ＮＡＮＡ恋愛勝利学　香山　リカ/著
◆少女時代によろしく　田村セツコ/著
◆想い出のリカちゃん　タケヤマノリヤ/編

そ の 他

◆このへんでドロンします　へっぽこ調査室/文
◆子どもたちと絵本　長谷川摂子/著
◆ケミカル・メタモルフォーシス　遠藤　徹/著
◆生きてりゃこそ　久世　光彦/著
◆あしたもまた手をつないでね。
Sanctuary Books/監修
◆アポロとソユーズ　ディヴィッド・スコット/著
◆こどもにも分かるニュースを伝えたい
池上　彰/著

児 童 書

え ほ ん

◆ちいさなうさぎはんしろう1～4　せなけいこ/作
◆あっ！ぼくがさがしていたものは　まつどうきょうた/文
◆おとうさんとさんぽ　にしかわおさむ/文・絵
◆かえるののどじまん　さくらともこ/作
◆ももんちゃんえーんえーん　とよたかずひこ/作・絵
◆くっくくっく　長谷川摂子/作
◆ババールの1・2・3　ロラン・ド・ブリュノフ/作
◆ようちえんがまってるよ！　こわせたまみ/作
◆たっちゃんぼくがきらいなの　さとうとしなお/作
◆げんきになるって！　アン・フォッシュリンド/作・絵
◆あの子はだあれ　日野多香子/作
◆みずいろのこびん　わだことみ/作
◆おばあちゃんのさがしもの　おちとよこ/著
◆ルフランルフラン　荒井　良二/著

しょうせつ

◆はばたけザーラ　コリーネ・ナラニイ/著
◆消えたオアシス　ピエール=マリー・ボード/著
◆イヤーオブノーレイン　アリス・ミード/著